

インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」・第2回実証試験の開催概要

- インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」は、地方自治体（施設管理者）が抱える施設管理に関する課題に対し、民間事業者が課題解決に繋がる技術等を紹介する**実証試験**を実施しました。
- 第2回実証試験では、東広島市から提供されたニーズ「防草・除草技術」に対して、民間事業者1社（小泉製麻株式会社）が自社製品の紹介を行った後に、東広島市が管理する公道において試験施工を行いました。今後、試験施工後の効果検証を経て実装に向けた検討が進められます。

■日 時：令和4年3月29日（木）14:00～16:00 ■場 所：東広島市道士与丸松山線（広島県東広島市西条町吉行地内）
 ■参加者：15名 【施設管理者 東広島市：7名/ 民間企業：2名/社 / インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」企画委員：3名/ 中国地方整備局：3名】

○開会挨拶



インフラメンテナンス国民会議
フォーラムリーダー 藤井 堅
(広島大学名誉教授)

○ニーズ提供者挨拶



東広島市 建設部 建設課
係長 水脇 剛司

○閉会挨拶



中国地方整備局 企画部
広域計画課長 高口 敏弘

○自社製品の紹介 ニーズ「防草・除草技術」に対して小泉製麻株式会社が自社製品（イカ・スミ）のプレゼンを行った





○現地施工の説明、施工状況





▲民間事業者による施工説明、施工の様子 ▲市役所職員による施工性の確認 ▲意見交換、質疑応答の様子

○市役所職員の感想 ➤ 狭隘箇所への施工性や職員でも簡単に準備と施工ができることを確認できた。

